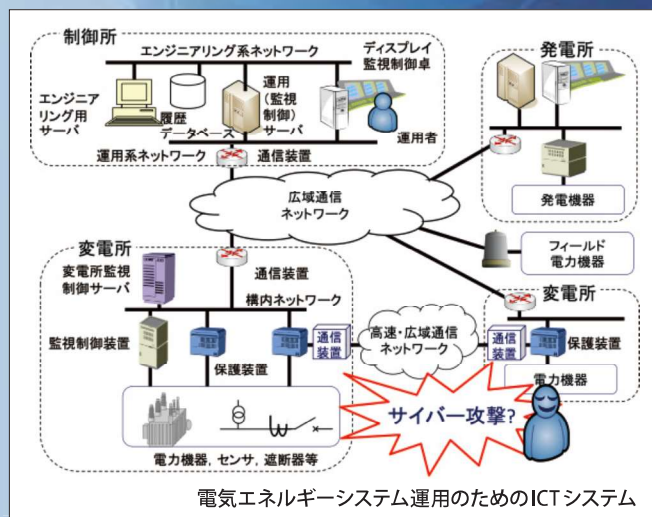
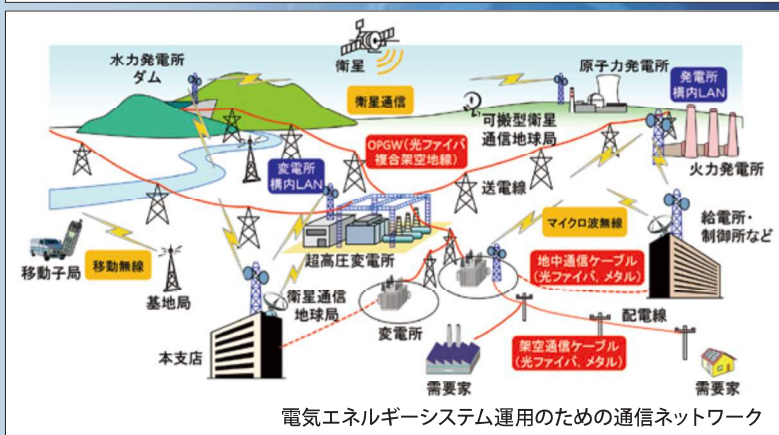
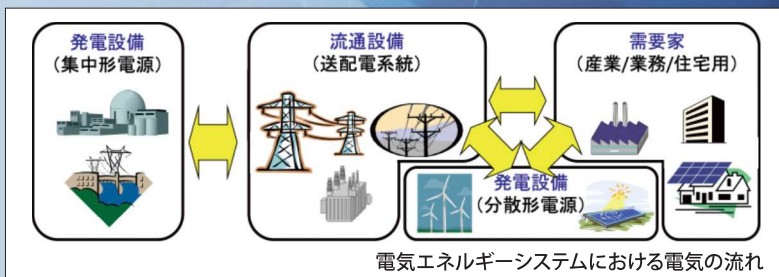




電気エネルギーシステムにおけるサイバーセキュリティ

— 重要社会インフラをサイバー攻撃から守る方策とは

近年、情報系システムだけでなく、社会インフラなどの制御系システムにおいても、サイバー攻撃の脅威が増大している。電気の発生（発電）と流通（送配電）、利用を担う電気エネルギーシステムにおいては、従来の電力系統監視制御システムに加え、スマートメータシステムや分散形エネルギーシステムなど、情報通信技術（ICT）を活用したネットワーク連携が進んでおり、サイバー攻撃事例も発生している。本講座では、電気学会などでの活動も踏まえて、電気エネルギーシステムを中心とした社会インフラシステムのサイバーセキュリティの動向やセキュリティ対策の標準化動向などを紹介する。



一般社団法人 電気学会

電気学会は1888年に創設された学者・技術者で構成される会員組織の学術法人です。すでに1世紀以上の歴史を有する伝統ある学会ですが、時代の変遷・進展にあわせ、また、国際的視野に立って、電気学術全般の研究・調査活動やその成果の発表を通じ、社会に貢献していきたいと考えています。



12/25 金

定員 20人 (先着制) 参加費 500円

会場 三鷹ネットワーク大学

午後7時～8時30分

講師 芹澤 善積 (一財) 電力中央研究所 名誉研究アドバイザー

お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込期間 ▶ 11月17日(火) 9:30～12月24日(木) 21:00

FAX 0422-40-0314 お問い合わせ電話 0422-40-0313

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3階